

がん検診プロセス指標値の 新基準値について

栃木県健康増進課
がん・生活習慣病担当

精度管理指標と活用法

短期的指標

長期的指標

技術・体制指標

「事業評価のための
チェックリスト」

- ・ 市区町村用
- ・ 検診機関用
- ・ 都道府県用

チェックリストにより
不足項目を自己点検し
体制を整備する

プロセス指標

- ・ 受診率
- ・ 要精検率
- ・ 精検受診率
- ・ 発見率
- ・ 陽性反応適中度

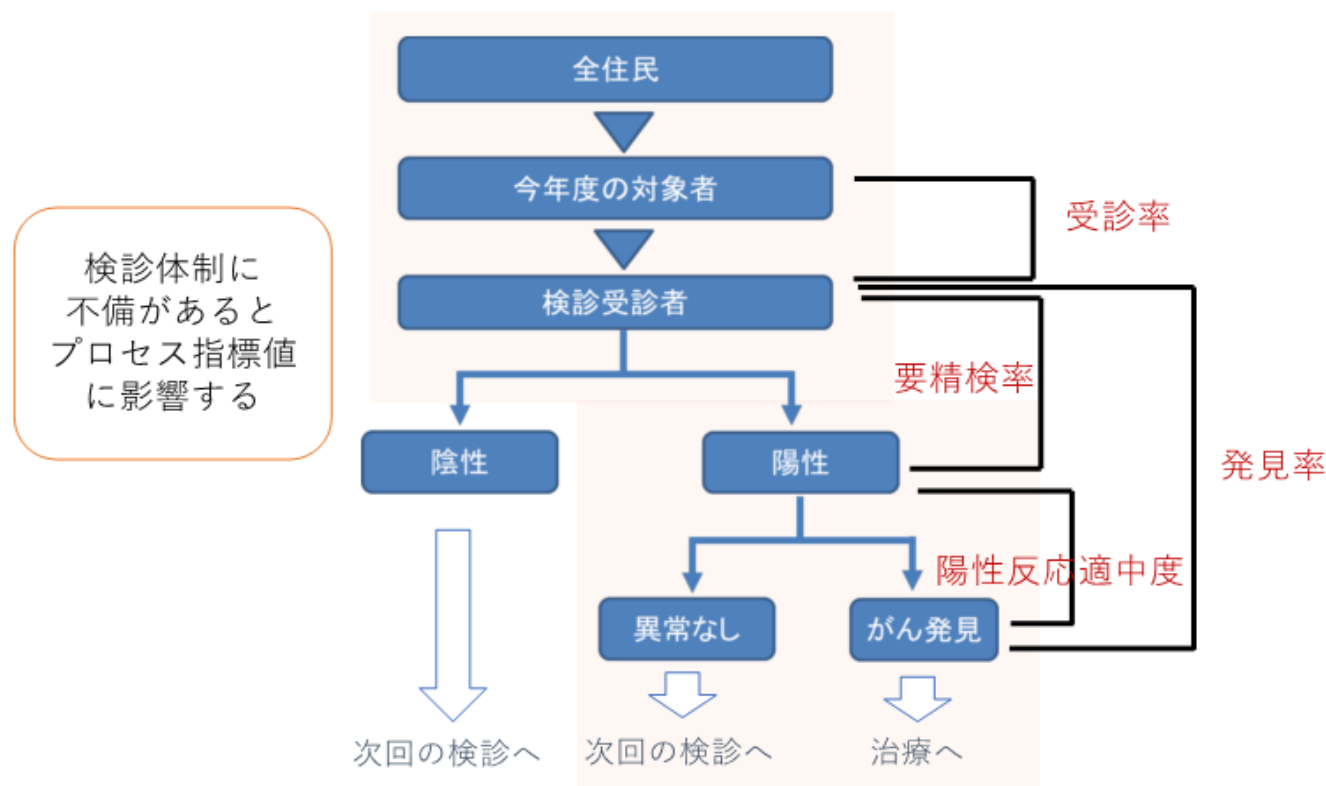
プロセス指標値改善を
目指す

アウトカム指標

- ・ 死亡率

がん検診のプロセス指標とは

がん検診の各工程が適切に行われたかを測る指標



プロセス指標の基準値の設定について

背景

「今後の我が国におけるがん検診評価の在り方について」（平成20年3月）で示されたプロセス指標値の許容値、目標値を基準として精度管理を実施してきた。

その後、がん検診のあり方検討会における報告書改定の検討を経て、「がん検診事業のあり方について」（令和5年6月）において、プロセス指標の新たな基準値が示された。

	旧基準値	新基準値
方針	精度管理が相対的に優良な都道府県が達成できる値を基準値とした	検診として効果がある感度、特異度の値を達成するために必要と考えられるプロセス指標の値を基準値とする（感度、特異度の基準値を設定すればすべてのプロセス指標の基準値が決まる）
評価指標	- 要精検率 - 精検受診率 - 精検未受診率 - 精検未把握率 - がん発見率 - 陽性反応適中度	- 要精検率 - 精検受診率（<u>基準値を90%とする</u>） - がん発見率 - 陽性反応適中度 - CIN3以上発見率（子宮頸がんのみ） - 非初回受診者の2年連続受診者割合（乳がん、子宮頸がんのみ） - 感度 - 特異度（要精検率と関連する指標として） がん対策推進基本計画より 現時点で直接算出できる自治体は少ないが基準値算出の基本指標
対象年齢	- 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん：40-74歳 - 子宮頸がん：20-74歳	- 胃がん：50-74(69)歳 - 大腸がん、肺がん、乳がん：40-74(69)歳 - 子宮頸がん：20-74(69)歳、20-39歳、40-74(69)歳 子宮頸がんは対象となる年齢の幅が広く、対象集団における平均的ながん罹患リスクを1つに設定することが難しいため、年齢階級を3区分にする

課題

プロセス指標の新たな基準値が示されたところだが、新たな基準値は年齢、検診の実施状況により複数提示されている部分があり、下記4点について、どちらの基準値を選択するか検討する必要がある。

- (1) 上限年齢 ①～74歳 ②～69歳
- (2) 胃がん検診間隔 ①2年 ②1年
- (3) 肺がん検診間隔 ①検診以外の肺に関する検査の受診なし
 ②検診以外の肺に関する検査の受診考慮*
- (4) 乳がん検診間隔 ①2年 ②連続受診者がいることを考慮*

	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
対象年齢	①50-74歳 ②50-69歳	①40-74歳 ②40-69歳	①40-74歳 ②40-69歳	①40-74歳 ②40-69歳	①20-74歳 40-74歳 ②20-69歳 40-69歳
検診間隔・ 実施状況	①2年 ②1年	1年	①検診以外の肺に関する 検査の受診なし ②検診以外の肺に関する 検査の受診考慮*	①2年 ②連続受診者がい ることを考慮*	2年

* 指針に沿って基準値を算出した場合、現状との乖離が大きく有効な指標とならない懸念があるため、調整を必要としたパラメータ

(1) 上限年齢

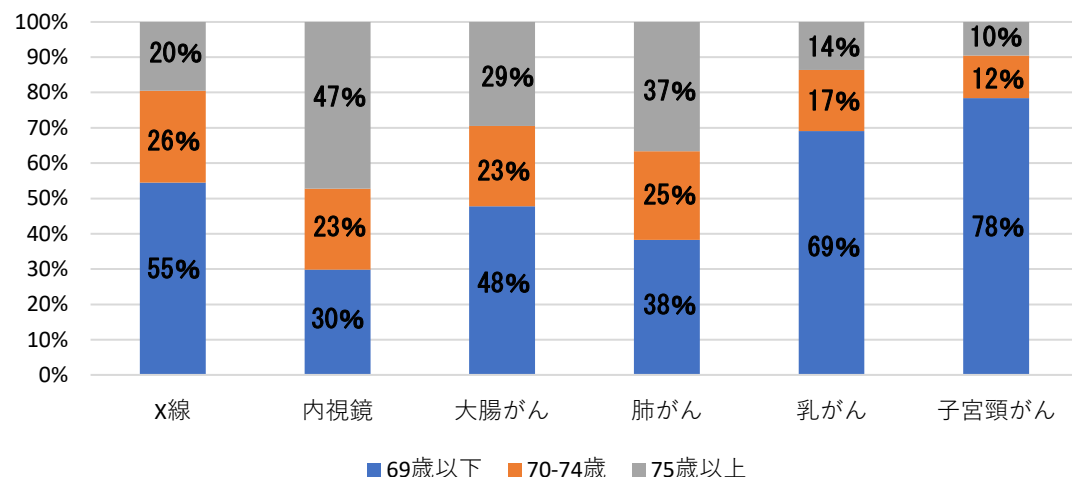
①「～74歳」または、②「～69歳」

【方針案】

本県のがん検診受診者の年齢構成は、胃、大腸、肺がん検診は69歳以下が50%程度、74歳以下が70%前後となっている。乳、子宮頸がんは69歳以下が70%前後、74歳以下が90%前後となっている。

69歳以下を基準とすると、がん種によっては受診者の半数が対象とならないことから、本県では①「～74歳以下」の基準値を採用する。

令和4年度がん検診における県内受診者の年齢構成



【参考】

- ・ 改正前の指標では74歳を上限としていた。
- ・ 国計画、県計画、地域保健・健康増進事業報告等では、精検受診率の基準として「～69歳」を指標としているため、「～69歳」も集計は行う。

胃がん（X線、内視鏡）、肺がん、乳がんについて

【方針案】

胃がん（X線、内視鏡）、肺がん、乳がんについて、それぞれ直近の市町別の要精検率、がん発見率、陽性反応的中度を算出し、現在のプロセス指標値と基準値を比較した上で、適当な基準値を採用する。

なお、①、②の基準が示されているが、比較すると①より②の基準が易しい基準とされている。

（２）胃がん検診（胃内視鏡）

①「検診間隔２年」または、②「検診間隔１年」

市町名	要精検率
下野市	1.33
上三川町	3.66
宇都宮市	5.39
日光市	10.00
足利市	10.33

② 7.6以下
① 7.7以下

市町名	がん発見率
宇都宮市	0.22
下野市	0.00
上三川町	0.00
日光市	0.00
足利市	0.00

① 0.19以上
② 0.11以上

市町名	陽性反応的中度
宇都宮市	3.99
下野市	0.00
上三川町	0.00
日光市	0.00
足利市	0.00

① 2.5以上
② 1.5以上

(2) 胃がん検診（胃X線）

①「検診間隔 2 年」または、②「検診間隔 1 年」

市町名	要精検率
壬生町	2.68
高根沢町	2.79
佐野市	3.30
日光市	3.45
さくら市	3.74
那須町	3.81
上三川町	3.93
矢板市	4.48
市貝町	4.91
鹿沼市	5.32
宇都宮市	5.90
真岡市	5.95
小山市	5.98
下野市	6.18
那須塩原市	6.23
茂木町	6.95
大田原市	7.02
那須烏山市	7.06
栃木市	7.07
塩谷町	7.73
野木町	7.80
芳賀町	7.91
足利市	7.94
益子町	8.34
那珂川町	8.46

② 7.6以下
① 7.7以下

市町名	がん発見率
市貝町	0.16
那珂川町	0.15
足利市	0.15
那須烏山市	0.14
那須塩原市	0.13
さくら市	0.13
益子町	0.12
大田原市	0.11
下野市	0.10
上三川町	0.10
鹿沼市	0.08
真岡市	0.07
宇都宮市	0.05
小山市	0.03
栃木市	0.03
壬生町	0.00
高根沢町	0.00
佐野市	0.00
日光市	0.00
那須町	0.00
矢板市	0.00
茂木町	0.00
塩谷町	0.00
野木町	0.00
芳賀町	0.00

① 0.19以上

② 0.11以上

市町名	陽性反応の中度
さくら市	3.39
市貝町	3.23
上三川町	2.50
那須塩原市	2.09
那須烏山市	1.96
足利市	1.94
那珂川町	1.82
下野市	1.60
大田原市	1.58
鹿沼市	1.56
益子町	1.49
真岡市	1.18
宇都宮市	0.80
小山市	0.49
栃木市	0.40
壬生町	0.00
高根沢町	0.00
佐野市	0.00
日光市	0.00
那須町	0.00
矢板市	0.00
茂木町	0.00
塩谷町	0.00
野木町	0.00
芳賀町	0.00

① 2.5以上

② 1.5以上

(3) 肺がん検診

- ①「検診以外の肺に関する検査の受診なし」または、
②「検診以外の肺に関する検査の受診考慮」

市町名	要精検率
那須町	0.67
さくら市	0.94
矢板市	1.32
芳賀町	1.38
那須塩原市	1.38
日光市	1.54
鹿沼市	1.60
益子町	1.70
市貝町	1.71
那須烏山市	1.75
塩谷町	1.80
宇都宮市	1.81
小山市	1.91
那珂川町	1.93
佐野市	1.97
大田原市	2.03
高根沢町	2.10
真岡市	2.12
野木町	2.15
下野市	2.21
壬生町	2.21
上三川町	2.23
栃木市	2.44
茂木町	2.57
足利市	2.86

② 2.3以下
① 2.4以下

市町名	がん発見率
那珂川町	0.12
大田原市	0.12
真岡市	0.12
壬生町	0.11
芳賀町	0.11
塩谷町	0.10
栃木市	0.10
上三川町	0.08
さくら市	0.07
佐野市	0.07
那須烏山市	0.06
那須町	0.05
益子町	0.05
小山市	0.04
下野市	0.03
那須塩原市	0.01
宇都宮市	0.01
矢板市	0.00
日光市	0.00
鹿沼市	0.00
市貝町	0.00
高根沢町	0.00
野木町	0.00
茂木町	0.00
足利市	0.00

① 0.1以上

② 0.05以上

市町名	陽性反応の中度
さくら市	9.68
芳賀町	9.52
那珂川町	8.70
那須町	8.33
大田原市	6.72
真岡市	6.45
塩谷町	6.25
壬生町	5.71
栃木市	4.60
佐野市	4.30
上三川町	4.26
那須烏山市	3.70
益子町	3.70
小山市	2.54
下野市	1.72
那須塩原市	1.18
宇都宮市	0.53
矢板市	0.00
日光市	0.00
鹿沼市	0.00
市貝町	0.00
高根沢町	0.00
野木町	0.00
茂木町	0.00
足利市	0.00

① 4.1以上

② 2.2以上

(4) 乳がん検診

①「2年」または、②「連続受診者がいることを考慮」

市町名	要精検率
塩谷町	1.31
市貝町	1.60
さくら市	1.67
那珂川町	1.76
上三川町	1.91
壬生町	1.96
益子町	2.00
大田原市	2.07
高根沢町	2.15
矢板市	2.20
日光市	2.23
野木町	2.57
芳賀町	2.60
下野市	2.67
茂木町	2.91
那須烏山市	2.97
小山市	3.21
栃木市	3.79
那須塩原市	3.85
宇都宮市	3.86
那須町	3.88
足利市	4.73
鹿沼市	4.94
佐野市	5.44
真岡市	7.79

② 6.4以下
① 6.5以下

市町名	がん発見率
那須町	0.72
那須塩原市	0.49
那珂川町	0.44
野木町	0.42
鹿沼市	0.40
宇都宮市	0.39
高根沢町	0.38
那須烏山市	0.37
益子町	0.35
日光市	0.32
栃木市	0.30
塩谷町	0.29
佐野市	0.28
壬生町	0.28
矢板市	0.26
下野市	0.20
芳賀町	0.18
上三川町	0.17
真岡市	0.17
大田原市	0.15
小山市	0.15
さくら市	0.14
市貝町	0.11
足利市	0.06
茂木町	0.00

① 0.4以上

② 0.31以上

市町名	陽性反応の中度
那珂川町	27.78
塩谷町	22.22
那須町	21.74
益子町	19.23
野木町	18.75
高根沢町	18.75
壬生町	15.79
日光市	15.69
那須塩原市	14.29
矢板市	13.89
那須烏山市	12.90
宇都宮市	10.61
上三川町	9.38
さくら市	9.09
栃木市	8.81
鹿沼市	8.63
市貝町	8.33
大田原市	8.05
芳賀町	8.00
下野市	7.69
佐野市	5.62
小山市	4.90
真岡市	2.18
足利市	1.20
茂木町	0.00

① 6.1以上

② 4.8以上

胃がん（X線、内視鏡）、肺がん、乳がんについて【結果】

次年度から、以下の基準値を採用して精度管理を実施する

- 胃がん（内視鏡） ①検診間隔 2 年
- 胃がん（エックス線） ②検診間隔 1 年
- 肺がん ②「検診以外の肺に関する検査の受診考慮」
- 乳がん ②「連続受診者がいることを考慮」

なお、年齢・基準値については、以下のものについて活用する。

- 栃木県がん検診実施報告書
- 栃木県がん検診部会が実施する精度管理の基準